

第461回 大阪眼科集談会プログラム

主催：一般社団法人大阪府眼科医会

日時：令和6年8月3日（土）14：00～17：00（予定）

【眼科領域講習単位：1単位】【単位受付時間】13：30～15：00

【日本医師会生涯教育制度 大阪府医師会認定講座 3単位】

【大阪府医師会指定学校医制度認定事業】※大阪府医師会生涯研修チケットを受付でご提出ください。

場所：毎日新聞オーバルホール※会場参加の場合事前申込不要

<感染症防止予防対策にご協力をお願いいたします。>

<オンデマンド配信>【眼科領域講習単位：0.5単位】※要申込（詳細はHP参照）

配信期間：令和6年8月23日（金）～8月29日（木）

○オンデマンド配信申込期間：8月18日（日）～8月22日（木）

○申込は大阪府眼科医会HP「大阪眼科集談会」<http://osaka-ganka.jp/osaka-shudankai/>から

座長：1-2 石橋真里佳（近畿大）、3-4 近江正俊（関西医大）、5-6 居明香（大阪公大）
7-8 後藤聡（大阪大）、9 廣川貴久（大阪医薬大）

- 1 上顎洞癌に対する重粒子線治療後に網膜中心動脈閉塞症を生じた2例
○渡邊愛子（守口生野記念病院）、園部智章（市立岸和田市民病院）、
小池伸子（守口生野記念病院）、山田誠二郎（市立岸和田市民病院耳鼻科）、河野剛也（大阪公大）
- 2 新生血管型加齢黄斑変性に対するfaricimab硝子体内投与の1年経過
○石野雅人、大中誠之、植村太智、切石達範、永井由巳、今井尚徳（関西医大）
- 3 糖尿病黄斑浮腫に対するファリシマブとブロールシズマブの切り替え例の検討
○堤祐也、居明香、山本学、平山公美子、木成玄、河野剛也、本田茂（大阪公大）
- 4 弱視予防のため膜除去が必要であった瞳孔膜遺残を伴う前眼部形成異常の一例
○三好真緒、森本壮、西田幸二（大阪大）
- 5 薬剤性リボフラビン欠乏による栄養障害性視神経症の一例
○樋川雄祐、河本晋平、西田幸二（大阪大）
- 6 アジスロマイシン点眼で治療した両眼性非定型抗酸菌角膜炎の1例
○向井規子、武市有希也、田尻健介、喜田照代（大阪医薬大）
- 7 pre-Descemet's layerを認めた両眼白内障手術中Descemet膜剥離の1例
○堤啓志郎、許勢文誠（市立ひらかた病院）、向井規子、田尻健介、喜田照代（大医薬大）
- 8 オキュロフェイシャルクリニック大阪における陳旧性眼窩骨折の手術成績と臨床的特徴
○佐藤陽平（大阪市）、中村聡（明石市）、南愛（豊中市）、藤田恭史、相川美和、鹿嶋友敬（大阪市）、三村真士（兵庫医大）
- 9 甲状腺眼症に伴う上眼瞼後退に対するトリアムシノロンアセトニド眼窩内注射の効果
○南愛（豊中市）、中村聡（明石市）、藤田恭史、佐藤陽平、相川美和、鹿嶋友敬（大阪市）、三村真士（兵庫医大）

<特別講演>

座長：森本壮先生（大阪大学）

「小児の眼腫瘍（網膜芽細胞腫を中心に）」

鈴木茂伸先生（国立がん研究センター中央病院）

会費：1,500円（会場では、現金のみの取扱い）

講演時間：7分 討論：3分

抄録：400字以内 発表2週間前までに大阪眼科集談会係へ電子メールで送付して下さい。

次回集談会：令和6年10月5日（土）オーバルホール

演題締切：令和6年9月14日（土）全てデジタル一面で行います。

演題応募先：大阪医科薬科大学 眼科学教室 「大阪眼科集談会」係 担当 水野博史

E-mail: optendai@ompu.ac.jp

〒569-8686大阪府高槻市大学町2-7 TEL072-683-1221(代) / FAX072-681-8195

【お知らせ】午前11時現在、大阪管区气象台から、大阪域に「暴風特別警報」又は「暴風警報」が発表されている場合、大阪眼科集談会事業は中止といたします。